

第2次行財政再構築プラン 平成25年度末の進捗状況と 平成26年度当初の計画



市では、限られた財源や人的資源の中で、市民本位の質の高い行政サービスを効果的に提供していくため、「小平市第2次行財政再構築プラン」に基づいた取り組みを進めています。

平成25年度末の進捗状況は表1のとおりです。行財政再構築推進委員会における主な意見・助言は表2のとおりです。

※第2次行財政再構築プランは、市政資料コーナー(市役所1階)、図書館、公民館でご覧になれます。また、市政資料コーナーでは販売

表1 各プログラムの進捗状況(平成25年度末)

方針	予定以上に進捗(S)	予定どおりに進捗(A)	予定よりも遅れている(B)
地域協働の推進(15項目)	0	15	0
情報の共有と双方向のコミュニケーション(5項目)	1	4	0
P D C A サイクルの構築(7項目)	0	7	0
財政基盤の強化(18項目)	0	16	2
執行体制の再構築(17項目)	0	17	0
計	1	59	2

表2 行財政再構築推進委員会における主な意見・助言

意見の分類	委員からの意見の要旨
プラン全般	25年度末の評価で、B評価が際立って見える。目標値には達していないが、着実に伸びている部分はあると思う。検討・研究の内容を十分に確認したうえで、納得を得られるような評価をしていく必要がある P D C A サイクルがきちんと回っていない印象がある。前年度の問題・課題を明記し、どう取り組むのか、その結果見込まれる成果はどんな形になるのか明確にする必要がある 成果指標の数値化が進んだが、そのほとんどがインプット(資源投入)指標であり、達成に向けて取り組むと行政活動は当然拡大する。そこで費用対効果を念頭に置き、それぞれの指標の適正水準はどの程度なのかを検討してほしい。毎年目標数値が増加していくことは必ずしも望ましいことではないと思う。さらに今後、成果指標についてはアウトプット(成果)、アウトカム(効果)ということも念頭に置き検討してほしい
自治会等に対する支援のあり方の検討	もっと目に見えるようなPR活動を実施するなど、加入率減少に歯止めをかけ、増加促進につなげる方法を考えなければならない 自治会等への加入は、参加・動員しやすい人など、結果としていつも同じ人になってしまいがちであり、加入していない人の多くは情報の届かない人となる。自治会は面倒、義務を背負わされるという考えを払拭しない限り、加入率は下がる一方である 学園西町地区でのさまざまな取り組みなど質の向上に加え、量も確保していかなければならない。そのためには空白地区にも手を広げ、加入率の増加を図ってほしい
目標管理の着実な推進	目標設定の際、達成度が明確にわかるようにしなければ、評価に納得が得られなくなる。まずは目標をはっきり設定し、きちんと評価をすることから始めるべきだ。それをどう本気で取り組んでいくかが26・27年度の計画の推進につながっていくと感じる。また、今後、人事制度全般をフォローアップしていくような仕組みづくりを進めてほしい
自主財源の確保	広告収入の増加、行政財産の貸し付けなどにより財源が確保できたことは非常によいことだが、財源で基本となるのは税収である。収納率をどう上げるかを真剣に考えるべきと思う
研修・人材育成の充実	プログラムの中に、新人職員に早い段階で2・3日かけて市内を一人で歩き、現場を見ようという項目を追加してほしい。現場で何を感じたかが一番の職員研修になると思う

行財政再構築 推進委員会 委員を募集

市では、平成22年度に、今後5年間の行財政運営の方向付けを行う、第2次行財政再構築プランを策定しました。プランで掲げる取り組みの進捗状況などに意見や助言をする委員を募集します。

※ほかの審議会などの公募委員(任期が平成26年9月末までに終了する方を除く)は応募できません。

募集人数 3人
任期 10月から平成29年9月までの3年間
※任期中、6回程度の委員会を、平日に市役所で開催する予定です。

報酬 1万2千円(日額)
申込み 7月25日(金)まで(必着)
に、「わたしが考えるこれからの行政経営」をテーマにした作文(8百字程度、様式任意)に、住所、氏名、

年齢、性別、職業、電話番号を記入のうえ、問合せ先へ(送付、フアクシミリ、電子メール可)
※選考は選考審査会で行い、結果を全員に通知します。また、応募書類は、返却しません。

※第2次行財政再構築プランは、市政資料コーナー(市役所1階)、図書館、公民館、小平市ホームページでもご覧になれます。
問合せ 行政経営課 ☎(346)9756

28日(月)、交通対策課(市役所4階)で配布
※事業内容、応募資格、応募手続きなど、詳しくは募集要項をご覧ください。募集要項は小平市ホームページからダウンロードできます。
申込み 8月18日(月)の午後5時までに、申込書類を問合せ先へ持参

問合せ 行政経営課 ☎(346)9756、FAX ☎(346)9513、E yoseikei@city.kodaira.lg.jp

市営自転車駐車場の 指定管理者を募集

対象施設 小平駅前東有料自転車駐車場、小平駅前西有料自転車駐車場、新小平駅南有料自転車駐車場、新小平駅北有料自転車駐車場、小川駅西口有料自転車駐車場、東大和市駅有料自転車駐車場

募集要項の配布 7月18日(金) ※日曜日を除く。

学童クラブ 臨時職員を募集

勤務内容 市立小学校に併設している学童クラブでの指導員の補助および小学校低学年児童の保育

勤務期間 7月22日(火)～8月30日(土)
※日曜日を除く。

審議会などの日程

◆第1回 国民健康保険運営協議会
とき 7月10日(木) 午後1時30分から
健康センター4階第2・第3会議室

◆第3回 公民館運営審議会
とき 7月15日(火) 午後2時から
中央公民館会議室

にせ税務職員にご注意ください

都や市の税務職員を装って、個人情報等を不正に取得したり、金銭をだまし取ろうとする事例が発生しています。

家族構成や職業を聞く、ATM(現金自動預け払い機)から振り込みを行わせる、相手の番号が非通知表示であるなど、不審に感じた場合は即答せずに一度電話を切り、問合せ先へご連絡ください。

また、万が一被害に遭った場合は、すぐに警察へご連絡ください。
問合せ ▽都税について：東京都主税局総務部総務課相談広報係 ☎(53388)2924
▽市税について：税務課市民税担当 ☎(346)9522・9523、
収納課管理担当 ☎(346)9526

今月の税 7月

◇固定資産税・都市計画税(第2期)
◇国民健康保険税(第1期)
※納付は、7月31日(木)の納期限までお願いいたします。

※国民健康保険税の納税通知書は、7月11日(金)から順次発送します。

夜間納税窓口

7月25日(金)に開設
日中に市税の納付や納税相談ができない方のために、夜間窓口を開設しますので、ご利用ください。
とき 7月25日(金) 午後5時～8時

会場受付(申込み多数の場合は抽選)
問合せ 中央公民館 ☎(341)0861

◆第2回 住居表示整備審議会
とき 7月16日(水) 午後2時～4時
会場 市役所3階庁議室
定員 10人

◆第2回 小平市障がい者福祉計画・第4期小平市障害福祉計画検討委員会
とき 7月22日(火) 午後2時～4時
会場 健康センター4階視聴覚室
定員 20人

◆第2回 青少年センター運営等協議会
とき 7月18日(金) 午後3時～5時
会場 小平元氣村おがわ東2階第2会議室

◆入札等監視委員会
とき 7月30日(水) 午前10時～正午
会場 市役所3階庁議室
定員 10人程度

◆第1回 国民健康保険運営協議会
とき 7月10日(木) 午後1時30分から
健康センター4階第2・第3会議室
◆第3回 公民館運営審議会
とき 7月15日(火) 午後2時から
中央公民館会議室



◆第2回 国民健康保険運営協議会
とき 7月10日(木) 午後1時30分から
健康センター4階第2・第3会議室
◆第3回 公民館運営審議会
とき 7月15日(火) 午後2時から
中央公民館会議室
◆第2回 住居表示整備審議会
とき 7月16日(水) 午後2時～4時
会場 市役所3階庁議室
定員 10人
◆第2回 小平市障がい者福祉計画・第4期小平市障害福祉計画検討委員会
とき 7月22日(火) 午後2時～4時
会場 健康センター4階視聴覚室
定員 20人
◆入札等監視委員会
とき 7月30日(水) 午前10時～正午
会場 市役所3階庁議室
定員 10人程度
◆第2回 青少年センター運営等協議会
とき 7月18日(金) 午後3時～5時
会場 小平元氣村おがわ東2階第2会議室